

「答えのない時代」をいかに生き抜くか——。読者と共に考え、行動する雑誌

70
創刊70周年

「とにかく「人」が集まる街づくりを」
東急不動産新社長
星野浩明の「コンテンツ型不動産戦略」

財界

ZAikai
a Japanese business biweekly

夏季特大号
2023 7/5

◎インタビュー
東レ新社長
大矢 光雄
ダイフク社長
下代 博
フューチャー会長兼社長
金丸 恭文

認知症新薬「レカネマブ」が今年7月、米FDAで正式承認される見通し——
40年間の研究開発
「患者さんと共感関係ができてこそ」
エーザイCEO・内藤晴夫のエンパシー経営論

本誌記者 村田 博文



表紙の人
エーザイCEO
内藤 晴夫
撮影 齊田 勲

令和5年7月5日発行 隔週水曜日（令和5年6月21日発売）
昭和28年10月3日第三種郵便物認可 第71巻第14号



いけだ・よしお

大阪医科大学卒業。1996年大阪医科大学附属病院 形成外科入局。同大学附属病院形成外科病棟医長、東海大学病院形成外科・美容外科臨床助手を経て、2000年大阪いけだクリニック開院。04年銀座いけだクリニック開院。現在は東京皮膚科・形成外科 総院長の他、東海大学病院形成外科非常勤講師、一般社団法人・JAAS日本アンチエイジング外科学会 会理事・医療アートメイク学会 理事長 Mrs SDGs JAPAN 理事をつとめる。第111回 日本美容外科学会 (JSAS) 学会長

池田 その後に出たのは何だったかな。
千原 クリスマスパティーです。一緒に楽しんであげてました。
池田 せいじさんは僕の周りの人たちをいろいろ助けてくれたんですよ。
当時、TKOの木下隆行さんがベクトル事件で芸能界を干されて、僕は木下さんを救いたいと思って、周りの人に紹介したけど、もう大炎上中だったので、そういうときは助けに行くと悪いフォロワーが怨霊のようについてくるって言われた

んです。
木下さんもそれをわかっていて、「今、僕とからまない方がいいです」と。なのに、せいじさんはからみに行ってくれて、僕は感動しました。
木下さんのYouTubeはバッドがものすごくつくので日本一有名だったのに、せいじさんと組んだときだけ、「いいね」が増えたんですよ。それまではもう何をあげても全部バッドの評価で、木下さんが落ち込んでいたのに、そのときだけ初めて超えたって、それがニュースになったんです。

池田 僕のことを調べて、「悪口書かれていますから来た」と言った患者の人がいるんですよ。
結局、悪口も書かれないような人は有名ではないからって言われて、「え、僕、悪口書かれてんの」とって調べました。タレントさんもそういう人いますよね。
TKOの木下、木本は本当にええやつです。
千原 そういう方もおられるでしょうね。すごいエゴサーチしてはる

千原 僕は逆にもっとバッド増えたら良かったのにも思いましたけど、悪口も人気の一つって言いますけど、僕ら病院経営者にとったらやっぱり怖いじゃないですか。まあ、でも僕もよくいるんなら言われるんですよ。まだまだアンチが足りないって。
千原 先生みたいな医師をしていたら、「あの人、下手くそや」と言われたら、もう致命傷じゃないですか。「あそこで手術失敗した」とか言われたら。
だから、先生はわざわざそんなことする必要ないでしょうけど、僕らはこういう商売ですから。
池田 僕のことを調べて、「悪口書かれていますから来た」と言った患者の人がいるんですよ。
結局、悪口も書かれないような人は有名ではないからって言われて、「え、僕、悪口書かれてんの」とって調べました。タレントさんもそういう人いますよね。
TKOの木下、木本は本当にええやつです。
千原 そういう方もおられるでしょうね。すごいエゴサーチしてはる

SNS社会になった今、舞台に出たことが少ないお笑いの若手芸人が、SNS発信で人気を得る時代になりました。

東京皮膚科・形成外科 総院長

お笑いタレント

池田 欣生 × 千原 せいじ

今回の対談ゲストは、お笑いタレントの千原せいじ氏です。
千原せいじ氏とは安倍昭恵さんが応援する若者の会で知り合い、今まで親交を深めてきました。千原せいじ氏は福知山市(京都府)出身、私は岸和田市(大阪府)出身と、お互い関西出身で共通する話題が多く、今回の対談でSNS社会に突入したことで、変わっていく今のお笑い芸能界の現状と将来について、千原せいじ氏に語ってもらいます。



ちはら・せいじ

1970年1月25日生まれ。京都府福知山市出身。吉本興業所属。趣味・バイク、釣り。

安倍昭恵さんが応援する若者の会で知り合い親交を深める。
池田 本日のゲストは千原せいじさんです。まだコロナ禍の始まる前、安倍昭恵さんが若者を応援する会のようなものをやっていて、応援している料理人の方からのご紹介で一緒にご飯を食べたのが、せいじさんとの最初の出会いですね。
僕の印象はどうでしたか。
千原 いやーほんまにドクターっぽくない人やなと思えました。ドクターやと言われても、ほんまかかなという感じでした。

千原 僕は逆にもっとバッド増えたら良かったのにも思いましたけど、悪口も人気の一つって言いますけど、僕ら病院経営者にとったらやっぱり怖いじゃないですか。まあ、でも僕もよくいるんなら言われるんですよ。まだまだアンチが足りないって。
千原 先生みたいな医師をしていたら、「あの人、下手くそや」と言われたら、もう致命傷じゃないですか。「あそこで手術失敗した」とか言われたら。
だから、先生はわざわざそんなことする必要ないでしょうけど、僕らはこういう商売ですから。
池田 僕のことを調べて、「悪口書かれていますから来た」と言った患者の人がいるんですよ。
結局、悪口も書かれないような人は有名ではないからって言われて、「え、僕、悪口書かれてんの」とって調べました。タレントさんもそういう人いますよね。
TKOの木下、木本は本当にええやつです。
千原 そういう方もおられるでしょうね。すごいエゴサーチしてはる

池田 それだったら夢がありますね。

千原 あります。

池田 頭が急に良くなったり。

千原 急にはーんってはじけると
きがあります。

舞台上に出ることが少ない若手芸人が、SNS発信で人気を得る時代になった。

池田 どんな仕事も、新しいものを見たときに変わる人間と変わらぬ人間がいるじゃないですか。手術もそうですけど、同じ手術をずっとやり続けている人と、どんどん進化する人。

逆に芸人さんで同じことをずっとやっている人もいますか。

千原 少ないと思います。

池田 飽きちゃいますかね。

千原 元来、芸人は飽き性というか、そんな人間がやっているので。

池田 せいじさんは芸人になるとき、目指した人はいたんですか。

千原 僕らの頃はもうたくさん先輩がおられたので、皆さん好きでしたけど、子供のときに一番好きだったのは西川のりおさんです。西川のりおさんが大好きでしたね。

池田 千原さんはYouTubeではこれまでどんな発信をしているんですか。

千原 いろいろです。羽賀研二さんと一緒にやったり。すごいいい人でした。

池田 趣味は何ですか。

千原 僕はお上品な趣味はなくて、魚釣りをしたり。バイクも好きです。太平洋で友達のクルーザーでカジキ釣りをしています。

池田 これからお笑いの展望についてはどう考えていますか。僕はちょっとそこは危惧しているんです。最近のエンターテインメントって、ネットのせいで、昔は1個の芸があったらずっと食べていけたと思うんですが、最近はわーって広まるのが早くて、飽きられるのも早い。一発芸みたいな感じがちょっとかわいそうな気がします。

千原 でも、やっている側は全然そんなことは思っていないと思うんです。そのとき、そのときに世間が求めているもの、クライアントが求めているもので、自分がやりたいものっていうのをちゃんと見つけて、やっているんです。

池田 なるほど。それだったらやっぱりライブはお客さんが来てくれる楽しいですね。

千原 そうです。だから一番かわ

『ハイセンスな大人達が集う街、銀座の真ん中にてプライベートな空間と上質なおもてなし、日本各地の銘柄牛を部位に応じて産地を厳選し、その部位に応じた最高の調理法にてご提供致します。コースは10品、お肉尽くしで飽きずに楽しめる逸品を是非、大切な方と大切なひと時をお過ごしください。』

にく割烹金座

〒104-0061 中央区銀座6-5-12
HP <https://kinza.tokyo/dinner/>

千原せいじ

YouTubeチャンネル
せいじんトコ
<https://youtube.com/channel/UCWdjUbxGkyTptCOj6THwn2A>

Instagram
chiharaseiji

東京皮膚科・形成外科銀座院

〒104-0061 東京都中央区銀座2-11-8
ラウンドクロス銀座 3F
TEL 03-3545-8000
HP <https://www.251901.net/>



にく割烹「金座」にて

僕、東京に出てきてね、いろんな人に寄ってこられるから、1年間付き合っただけで、それで大丈夫だったから、その人と付き合おうと思ったんですよ。

1年間たつて言うことがぶれなかったら、あるとき知り合いの美容外科医が3年の付き合いのやつにだまされたって落ち込んでいて、「まじ、東京こわ」って

池田 いろいろです。羽賀研二さんと一緒にやったり。すごいいい人でした。

池田 趣味は何ですか。

千原 僕はお上品な趣味はなくて、魚釣りをしたり。バイクも好きです。太平洋で友達のクルーザーでカジキ釣りをしています。

池田 これからお笑いの展望についてはどう考えていますか。僕はちょっとそこは危惧しているんです。最近のエンターテインメントって、ネットのせいで、昔は1個の芸があったらずっと食べていけたと思うんですが、最近はわーって広まるのが早くて、飽きられるのも早い。一発芸みたいな感じがちょっとかわいそうな気がします。

千原 でも、やっている側は全然そんなことは思っていないと思うんです。そのとき、そのときに世間が求めているもの、クライアントが求めているもので、自分がやりたいものっていうのをちゃんと見つけて、やっているんです。

池田 なるほど。それだったらやっぱりライブはお客さんが来てくれる楽しいですね。

千原 そうです。だから一番かわ

池田 どういう思考で、何を考え入ってくるんですか。

千原 お笑いをやりたいんですけど、時代はちょっと変わってきて、こないだちょっと喋った芸人の子は指圧師で、接骨院で独立してたんなんですけど、なかなかうまくいっていかんと。それはなんでかっていうと、人との会話が下手くそだから。それで接骨院で成功するためには喋りを上手にならなあかんっていうので、芸人の養成所に行つて。普通は2年で卒業なんですけど、1年通ったけど全然面白くならなかった。

そうしたら、もう1年通つて。それでもまだ面白くならなかったから、3年目に、もう1回行こうとしたら、養成所から断られた。「もう勘弁してください。来ないでください」と(笑)。歳も歳やし、本人は本当に芸人になりたいわけじゃないんで養成所も困りますよね。喋りが上手になりたいっていうだけ。変わってますよね。

池田 喋り方とか、コミュニケーションのとり方って努力すれば上手くなるんですか。

千原 全然面白くない芸人が急に脱皮して、わーっていうのはあるんですか。

千原 あります、あります。

池田 お客さんの反応っていうのは快感ですか。

千原 もう快感です。なかなか味わえることがない仕事なので、最高ですね。

池田 それはお金で買えないですよ。俺がこのギャグ言ったら笑えて、偉い人がもしも言っても、おかしくないですもんね。これからも応援しています。

池田 僕のは父は変わった人で、普通、親つて嘘をついてはいけなくて教育しますよね。でも、伝記でも何でも、楽しんで嘘をついてもいいんじゃないかっていう考えだったんですよ。それを小さいときから聞いていて、関西だからいいやみたいな感じってありますよね。

池田 わかります。アメリカのワ

池田 よく大阪では「おまえ、吉本行け」みたいながありましたね。

千原 あれは差別用語でした。昔は、おまえはバカやから吉本に行けと。今はもうそんな言い方はしないですね。

親御さんが子供を芸人にさせるために吉本の養成所にお金を払ったりするんですから。もう異常ですわ。

池田 今、これだけコンプライアンスが厳しかったら、若手の子って、どんな人が芸人を目指しているんですか。

千原 びっくりするのは、東大卒の人とかいますからね。慶應、早稲田卒の人もちろんいますし。

池田 どういう思考で、何を考え入ってくるんですか。

千原 お笑いをやりたいんですけど、時代はちょっと変わってきて、こないだちょっと喋った芸人の子は指圧師で、接骨院で独立してたんなんですけど、なかなかうまくいっていかんと。それはなんでかっていうと、人との会話が下手くそだから。それで接骨院で成功するためには喋りを上手にならなあかんっていうので、芸人の養成所に行つて。普通は2年で卒業なんですけど、1年通ったけど全然面白くならなかった。

そうしたら、もう1年通つて。それでもまだ面白くならなかったから、3年目に、もう1回行こうとしたら、養成所から断られた。「もう勘弁してください。来ないでください」と(笑)。歳も歳やし、本人は本当に芸人になりたいわけじゃないんで養成所も困りますよね。喋りが上手になりたいっていうだけ。変わってますよね。

池田 喋り方とか、コミュニケーションのとり方って努力すれば上手くなるんですか。

千原 全然面白くない芸人が急に脱皮して、わーっていうのはあるんですか。

千原 あります、あります。